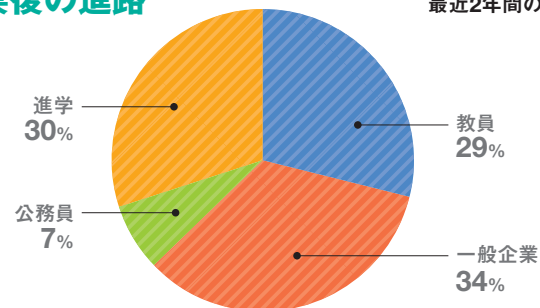


## 卒業後の進路

最近2年間の実績



(注) 1.「教員」には、非常勤講師も含まれています。2.「進学」には、大学院進学および留学が含まれています。大学院に進学した者の多くは、専修免許状を取得し、教員になっています。また研究職(大学教員)についている者もいます。

## 交通アクセス

### JR山陽本線を利用する場合

●JR西条駅からバス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所要時間:約20分)

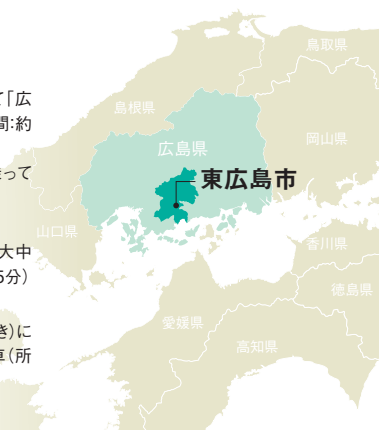
●JR八本松駅からバス(広島大学行き)に乗って「広大二神口」で下車(所要時間:約20分)

### 山陽新幹線を利用する場合

●東広島駅バス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所要時間:約15分)

### 高速バスを利用する場合

●広島バスセンターから高速バス(広島大学行き)に乗って「広大中央口」又は「広大北口」で下車(所要時間:約60分)



# 広島大学 教育学部 第四類(生涯活動教育系) 健康スポーツ系コース

Hiroshima University Faculty of Education  
Cluster 4 : Life-long Activities Education

HEALTH SPORTS COURSE



↑実験風景

↑授業風景

↑野外活動B(スキー)

↑アクアスポーツ

私たちは、  
キラリと光る  
知性と実践力をそなえた  
保健体育のエキスパート  
の養成をめざします。

## 教職員紹介

### 講座のスタッフ紹介

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 教授 上田 毅    | 児童における動作と動作認識に関する研究              |
| 教授 沖原 謙    | 体育・スポーツにおける集団を対象としたマネジメントの方法論的研究 |
| 教授 齊藤 一彦   | 体育科教育システムの国際比較研究                 |
| 教授 出口 達也   | 柔道の技術指導および競技力向上に関する運動学的研究        |
| 准教授 岩田昌太郎  | 体育教師教育カリキュラムに関する研究               |
| 准教授 草間益良夫  | 剣道の技術構造と指導法に関する研究                |
| 准教授 黒坂 志穂  | ダンス系教材の指導法及び体力づくりに関する研究          |
| 准教授 小木曾 航平 | スポーツ、遊び、身体の社会・人類学的研究             |
| 助教 柳岡 拓磨   | 競技パフォーマンス向上のためのコンディショニングに関する研究   |
| 事務補佐 小山 一美 | B219で教職員や学生のサポート                 |

## HIROSHIMA UNIVERSITY

### 入試情報・お問い合わせ

教育学部 学生支援室 TEL.082-424-6715  
✉ kyoiku-gaku-sien@hiroshima.ac.jp

- 教育学部 〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 TEL.082-424-6715
- 入学センター 〒739-8524 東広島市鏡山1-3-2 TEL.082-424-6172
- 健康スポーツ科学講座ホームページ  
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kensupo/>

- 教育学部ホームページ ..... <http://www.hiroshima-u.ac.jp/ed/>
- 広島大学ホームページ ..... <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>



健康スポーツ系コースは、  
キラリと光る知性と実践力を備えた  
体育のエキスパートの養成をめざしています。  
そのために、健康学、体育・スポーツ学、運動学、体育科教育学等の  
各専門分野において、  
生涯にわたる心身の健康の維持・増進やスポーツ活動についての  
科学的な認識を深めます。  
さらに、各種スポーツ種目の実践を通して  
理論に基づいた指導力と実践力を身につけます。



↑男子バレーボール部

↑水泳部

↑陸上競技部

↑女子バスケットボール部

↑柔道部

↑剣道部

↑サッカー部

## カリキュラム

| 科目区分等    |          | 要修得単位数     |    |
|----------|----------|------------|----|
| 教養教育     | 平和科目     | 2          |    |
|          | 大学教育基礎科目 | 2          |    |
|          | 教養ゼミ     | 2          |    |
|          | 共通科目     | 領域科目       | 12 |
|          |          | 人文社会科学系科目群 | 12 |
|          |          | 自然科学系科目群   | 12 |
|          |          | 外国語科目      | 4  |
|          | 英語       | 4          |    |
|          | 初修外国語    | 4          |    |
|          | 情報科目     | 2          |    |
| 健康スポーツ科目 | 2        |            |    |
| 基盤科目     | 0        |            |    |
| 自由選択科目   | 0        |            |    |
| 専門教育     | 専門基礎科目   | 22         |    |
|          | 専門科目     | 27         |    |
|          | 専門選択科目   | 31         |    |
|          | 自由選択科目   | 6          |    |
|          | 卒業研究     | 6          |    |
|          | 合計       | 128        |    |

\*「自由選択科目」欄の副専攻プログラム及び特定プログラムの修得単位数は、31単位まで認める。

## 専門科目

太字の授業科目は実技。実技の授業は各種目ともIとIIがあり、Iは1～2年生、IIは2～3年生で履修します。

| 年次 | 授業科目  |
|----|---|
| 1年 | 健康・スポーツ総論、公衆衛生学 / <b>陸上競技</b> 、 <b>武道B(剣道)</b> 、 <b>球技A(バレーボール)</b> 、 <b>球技B(サッカー・ソフトボール)</b> 、 <b>球技C(バスケットボール)</b> 、 <b>野外活動演習(登山・キャンプ)</b> 、 <b>トレーニング実習I</b> / 中・高等学校教育実習入門   |
| 2年 | 生涯活動教育論、救急看護法、バイオメカニクス、体育科教育概論、体育科カリキュラムデザイン論、学校保健、スポーツ社会学、身体表現論、ダンス指導演習、球技指導演習C(バスケットボール)、 <b>トレーニング実習II</b> / <b>ダンス</b> 、 <b>水泳</b> 、 <b>武道A(柔道)</b> 、 <b>球技D(テニス)</b> 、 <b>野外活動演習(アークスポーツ)</b> 、 <b>野外活動演習(ウィンタースポーツ)</b> / 中・高等学校教育実習観察            |
| 3年 | スポーツ生理学、スポーツ生理学演習、スポーツ医学(スポーツ栄養学を含む)、スポーツ社会学演習、スポーツ経営学、スポーツ経営学演習、スポーツ心理学、体育科教育概論演習、体育科授業プランニング論演習、保健体育科教育方法・評価論、保健体育科フィールドワーク演習、身体表現論演習、運動技術論、運動技術論演習、コーチング論、コーチング論演習、器械運動指導演習、水泳指導演習、球技指導演習A(バレーボール)、 <b>武道指導演習A(柔道)</b> / <b>教育実習指導B</b> 、中・高等学校教育実習I |
| 4年 | <b>トレーニングと評価</b> / 中・高等学校教育実習II、 <b>教職実践演習(中・高)</b> / <b>卒業論文</b>   |

## 取得可能な資格

### ①教員免許状

- 中学校及び高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 中学校及び高等学校教諭一種免許状(他教科)
- 小学校教諭一種免許状(6名のみ)

### ②(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者

本コースの指定授業の単位を取得し、日本体育協会の試験(4年生の2月に実施)に合格することで取得できる資格

- ジュニアスポーツ指導員 ● スポーツプログラマー ● アシスタントマネージャー

本コースの指定授業の単位を取得し、日本体育協会の講習を免除できるもの

- 共通科目Ⅱ・Ⅲ(国民体育大会監督・コーチの必須資格である公認コーチ等の資格を取得するときに必要な基礎資格)

### ③(公財)健康・体力づくり事業財団認定資格

本コースの指定授業の単位を取得し、財団の試験(3年生の2月に実施)に合格することで取得できる資格

- 健康運動実践指導者

## コース学生の活躍

健康スポーツ系コース所属学生のクラブ活動の様子(一部)(2019年度)

| クラブ名      | 主な活動歴   |
|-----------|---|
| バレーボール部   | ●第89回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会(男子:3位、女子:5位)●第45回西日本バレーボール大学選手権大会(男子:決勝トーナメント1回戦敗退、女子:決勝トーナメント1回戦敗退)●令和元年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会広島県ラウンド(男子:準優勝、女子:2回戦敗退)●第70回中国五大学学生競技大会(男子:優勝、女子:優勝)●第90回中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会(男子:3位、女子:5位)●第72回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会ミキブルーンスーパーカレッジバレー2019(決勝トーナメント2回戦敗退)●第66回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会ミキブルーンスーパーカレッジ2019(決勝トーナメント1回戦敗退) |
| 陸上競技部     | ●第72回中国四国学生陸上競技対校選手権大会(男子:400mH:2位、10000mW:1,2位、4×400R:2位、走幅:2位、砲丸投:3位、10種競技:2位 / 女子:400m:1,2位、800m:3位、10000mW:2,3位、4×100R:3位、4×400R:2位、砲丸投:1位、やり投:3位、七種競技:1位)●秩父宮賜杯第72回西日本学生陸上競技対校選手権大会(男子:400mH:5,8位、5000mW:7位、4×400R:6位 / 女子:400m:6位、10000mW:5位)●第63回中国四国学生駅伝競走大会(第3位)   |
| バスケットボール部 | ●第45回中国大学バスケットボール春季優勝大会(男子:3位、女子:1位)●第11回中国大学新人戦(男子:1位)●第86回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会広島県代表決定戦(女子:1位)●第72回全日本大学バスケットボール選手権大会 中国地区予選(男子:2位、女子:3位)   |
| 柔道部       | ●2019年度中四国学生柔道優勝大会(男子:2部2位、1部3位、女子:3人制3位)●2019年度全日本学生優勝大会(男子団体出場)●令和元年度全日本ジュニア体重別選手権大会中国予選(男子73kg:優勝)●2019年度中四国学生柔道体重別選手権大会(男子:66,73,81kg優勝、女子:48kg優勝)●2019年度全日本学生体重別選手権大会(男子:4名、女子:1名出場)●2019年度全日本ジュニア体重別選手権大会(男子:73kg出場)●2019年度講道館杯柔道体重別選手権大会(女子:48kg出場)  |
| 剣道部       | ●第64回西日本学生剣道大会(3回戦敗退)●第66回中四国学生剣道優勝大会(敗者復活戦敗退)●第52回全国教育系大学学生剣道大会(準優勝)●第34回西日本女子学生剣道大会(準優勝)●第46回中四国女子学生剣道優勝大会(優勝)●第38回全日本女子学生剣道優勝大会(一回戦敗退)●第39回中四国女子学生剣道新人大会(優勝Aチーム)●第52回全国教育系大学学生剣道大会(優勝)   |
| サッカー部     | ●2019年度全広島サッカー選手権大会 兼 天皇杯広島県代表決定戦(ベスト8)●2019年度中国大学サッカー選手権兼総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会中国地域予選(ベスト8)●2019年度中国大学サッカー1部(4位)●第3回中国大学サッカー新人戦(2位)●第70回中国五大学学生競技大会(2位)●第36回フジタ杯女子サッカー大会(ベスト8)●第35回広島県女子サッカー選手権大会(優勝)●皇后杯 JFA 第41回全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選(ベスト4)●第29回もみじレディースサッカー大会(ベスト8)●第28回全日本大学女子サッカー選手権大会中国地域予選(3位)   |